



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年7月26日

上場会社名 株式会社テセック 上場取引所 東
 コード番号 6337 URL http://www.tesec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 賢治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 尾亦 利夫 TEL 042-566-1111
 四半期報告書提出予定日 2022年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,619	△11.7	303	△25.2	532	19.5	466	29.8
2022年3月期第1四半期	1,834	361.3	405	—	445	—	359	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 559百万円 (41.5%) 2022年3月期第1四半期 395百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	82.67	—
2022年3月期第1四半期	63.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	13,031	11,408	87.5	2,019.60
2022年3月期	12,890	11,300	87.7	2,000.54

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 11,407百万円 2022年3月期 11,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	0.00	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	9.2	1,800	3.0	1,850	△10.4	1,500	△12.9	265.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	5,778,695株	2022年3月期	5,778,695株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	130,500株	2022年3月期	130,500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	5,648,195株	2022年3月期1Q	5,648,310株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	7
受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、ロシアによるウクライナ侵攻によりエネルギーや原材料価格の高騰、物流網の混乱に拍車がかかりました。世界的に広がるインフレ懸念から、米国ではハイペースの利上げが進み、欧州も金融引き締めに踏み切りました。ゼロコロナ政策を続ける中国では感染が再拡大した上海で長期間のロックダウンが実施され、景気は減速しました。金融緩和の続く日本では数十年ぶりの水準となる円安が輸入物価を押し上げるなど、先行き不透明感が高まりました。

半導体業界におきましては、中国の景気減速などを受け、パソコンやスマートフォン向け需要が鈍化するなど、一部に警戒感がみられました。経済活動の再開に伴い深刻化していた車載向け半導体も供給不足の解消が進みましたが、戦略物資としての半導体のサプライチェーンのあり方が各国政府レベルで意識されるなか、半導体メーカーの投資意欲は継続しました。

このような状況のなか、顧客ニーズに応える製品の開発や投入に注力するとともに、パワーデバイス用テストやMAPハンドラ、自重ハンドラなどを軸として、中国をはじめとする主要市場において顧客基盤拡大に向けた受注活動を展開しました。生産面では、部材不足から代替品の利用や複数社購買を進めましたが、電子部品などの調達難が解消せず、一部出荷計画に遅れが発生しました。

以上の結果、受注高は14億88百万円（前年同期比13.7%減）、売上高は16億19百万円（同11.7%減）、期末受注残高は前連結会計年度末に比べ1億31百万円減少し、60億69百万円となりました。製品別売上高はハンドラ7億65百万円（同18.0%減）、テスト4億43百万円（同10.9%減）、パーツ等4億9百万円（同1.8%増）となりました。

損益面は、円安進行に伴う増益効果があったものの、減収に伴い売上総利益が減少したことから、営業利益は3億3百万円（前年同期比25.2%減）と減益となりましたが、外貨建て資産の評価に係る為替差益の計上などにより、経常利益は5億32百万円（同19.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億66百万円（同29.8%増）と増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形および売掛金の回収が進む一方、棚卸資産が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億41百万円増加し、130億31百万円となりました。

負債は、未払法人税等が減少する一方、買掛金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ33百万円増加し、16億23百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億7百万円増加し、114億8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月10日に公表しました通期の業績予想および配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,489	2,345
受取手形	221	128
売掛金	2,603	2,015
有価証券	122	135
製品	221	205
仕掛品	1,586	2,373
原材料	453	516
未収消費税等	242	128
その他	94	87
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	8,033	7,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,525	2,529
減価償却累計額	△2,212	△2,218
建物及び構築物 (純額)	312	310
機械装置及び運搬具	113	115
減価償却累計額	△100	△102
機械装置及び運搬具 (純額)	13	13
工具、器具及び備品	726	690
減価償却累計額	△672	△638
工具、器具及び備品 (純額)	53	51
土地	1,167	1,167
有形固定資産合計	1,547	1,543
無形固定資産		
ソフトウェア	17	26
その他	1	1
無形固定資産合計	19	28
投資その他の資産		
投資有価証券	2,994	3,257
退職給付に係る資産	84	58
保険積立金	198	198
その他	18	15
貸倒引当金	△6	△4
投資その他の資産合計	3,290	3,525
固定資産合計	4,857	5,097
資産合計	12,890	13,031

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	315	600
未払金	118	95
未払費用	120	135
契約負債	200	247
未払法人税等	361	62
賞与引当金	168	115
製品保証引当金	38	33
修繕引当金	41	8
その他	31	122
流動負債合計	1,395	1,420
固定負債		
長期未払金	4	3
繰延税金負債	190	199
固定負債合計	195	203
負債合計	1,590	1,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,370	3,370
利益剰余金	5,178	5,193
自己株式	△202	△202
株主資本合計	10,868	10,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524	524
為替換算調整勘定	△93	△0
その他の包括利益累計額合計	430	523
非支配株主持分	1	1
純資産合計	11,300	11,408
負債純資産合計	12,890	13,031

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,834	1,619
売上原価	1,053	902
売上総利益	781	717
販売費及び一般管理費		
販売手数料	58	59
荷造運搬費	20	7
役員報酬	31	32
給料手当及び賞与	78	87
法定福利費	14	16
賞与引当金繰入額	28	32
修繕引当金繰入額	—	5
減価償却費	4	4
研究開発費	49	57
貸倒引当金繰入額	△0	△0
その他	92	109
販売費及び一般管理費合計	376	414
営業利益	405	303
営業外収益		
受取利息	5	10
受取配当金	12	12
為替差益	20	200
投資有価証券売却益	—	3
その他	2	3
営業外収益合計	41	230
営業外費用		
支払手数料	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	1	1
経常利益	445	532
税金等調整前四半期純利益	445	532
法人税、住民税及び事業税	65	63
法人税等調整額	20	1
法人税等合計	85	65
四半期純利益	359	466
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	359	466

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	359	466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	△0
為替換算調整勘定	17	93
その他の包括利益合計	35	92
四半期包括利益	395	559
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	395	559
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注実績

	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	512	△44.8
テスト	771	57.2
パーツ等	204	△33.3
合計	1,488	△13.7

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注残高

	当第1四半期連結会計期間末 (2022年6月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	3,088	118.8
テスト	2,575	123.4
パーツ等	406	80.9
合計	6,069	117.6

(注) 金額は販売価格によっております。

(3) 販売実績

	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	765	△18.0
テスト	443	△10.9
パーツ等	409	1.8
合計	1,619	△11.7

(注) 金額は販売価格によっております。